

令和 4 年度信濃川・魚野川総合水防演習

参加消防団紹介

消防団名	燕市消防団
団員数	男性団員 798名 / 女性団員 34名
管轄区域	燕市全域（燕地区・吉田地区・分水地区）
日頃の活動や訓練	燕市消防団は地域防災の要であることを自負しています。だからこそ防災訓練や火災予防活動には常に真摯に取り組む、積載車や消防ポンプの点検には一切の妥協を許しません。 女性消防団員は防火広報活動の先頭に立ち、大型店舗で防火チラシの配布を行い、市民との触合いを大切にしています。また応急手当普及員の資格を自ら取得し、応急手当の普及に取り組んでいます。
演習に対する意気込み	令和元年、東日本台風の影響により新潟県に大雨特別警報が発表され各地で河川の氾濫が発生しました。燕市においても大河津分水路の水位が氾濫危険水位に達し、分水地区に避難勧告が発令されました。 その経験を糧に水防演習では常に危機感と緊張感を持って臨みます。全ては地域住民の貴重な生命財産を守るため。
活動状況等の写真	
 新入団員・女性団員による土のう作成訓練  放水訓練	